

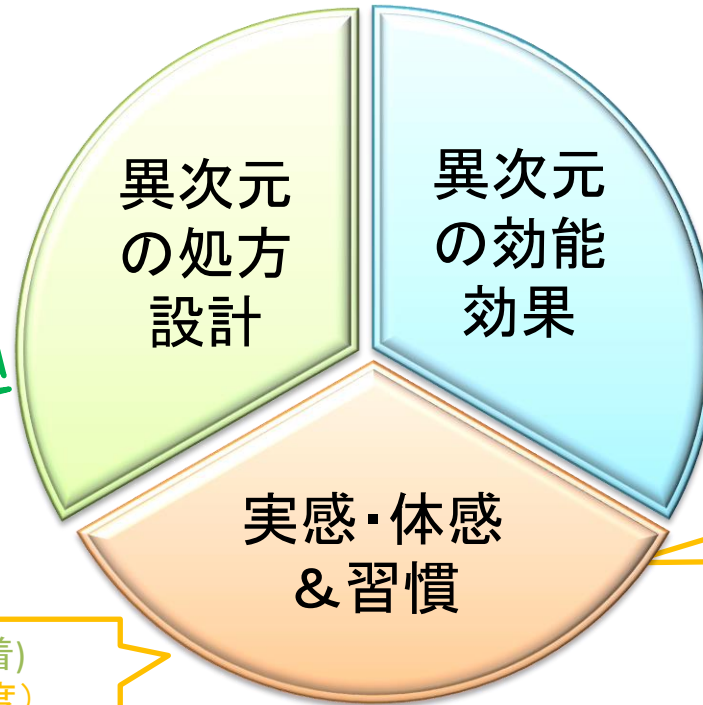
指定医薬部外品＝「異次元の処方設計」＋「異次元の効能効果」

開発No. 7「七色の有効成分の朝活エナジードリンク50mL」

元々OTC医薬品として設計・バリデーション実施済の製品。
有効成分は全て医薬品グレード。
効能効果や安全性、安定性の他、薬物動態等の長年の基礎研究がベース。

トクホや機能性表示食品より強く、直接的で幅広い効能効果で効果実感・体感。

Customer Royalty (顧客からの愛着)
Customer Satisfaction (顧客満足度)
Customer Engagement (顧客関係深化)



新規承認申請にのみ認められた新規効能効果：

○寝付きが悪い、眠りが浅い、目覚めが悪い、○疲れやすい、疲れが残る、体力がない、身体が重い、身体がだるい、○疲労の回復・予防、○目の疲れ、○ 体力、身体抵抗力又は集中力の維持・改善

類似品・競合品の出現率が低く、価格競争やブランドスイッチから解放。

夜型人間残業派



+



スーパー朝型人間
リア充派



開発No. 7「七色の有効成分の朝活エナジードリンク50mL」

処方設計概念: 朝活の為の「快眠・抗疲労・抗眼精疲労・集中力・エネルギー・活力」

【メラトニン(睡眠ホルモン)合成】

- (a) トリプトファン→5-HTP
- (b) 5-HTP→セロトニン→N-アセチルセロトニン(ノルメラトニン)
- (c) ノルメラトニン→メラトニン。

【GABA合成】

- (d) グルタミン酸→GABA。

【ピルビン酸からアセチルCoAとしてTCA回路へ】

- (e) グルコース→(解糖系)ピルビン酸→(好氣的条件下でピルビン酸脱水素酵素により)アセチルCoA→TCA回路。

【ATP生成】

- (f) TCA回路や脂肪酸のβ酸化での脱水素反応, 電子伝達系での水素転移反応等。

No.	有効成分(医薬品)	作用機序
1	チアミン硝化物	上記(e)で、ピルビン酸脱水素酵素の補酵素として働く。本品には 中型生レモン全果(83g)約185個分 を配合。
2	リボフラビンリン酸エステル	上記(f)の、フラビン酵素の補酵素。本品には、 中型生レモン全果(83g)約79個分 を配合。
3	ピリドキシン塩酸塩	上記(b)段階に必須。上記(d)の合成にも必須(グルタミン酸デカルボキシラーゼの補酵素)。血液脳関門を通過できないGABAを脳内で合成することで、安眠に(抗不安・ストレス調節、概日リズムと睡眠の調節等)。本品には、 中型生レモン全果(83g)約125個分 を配合。
4	ニコチン酸アミド	上記(a)段階に必須。また、肝臓でトリプトファンからセロトニン(抑制系の神経伝達物質)よりも優先的に合成され、余剰分が脳内で上記(b)セロトニン合成に使われる。ニコチン酸アミド不足ではそれを補うために、トリプトファン消費→セロトニン合成低下→上記(c)のノルメラトニン合成抑制→メラトニン不足となる。精神安定の神経伝達物質セロトニンは、サーカディアンリズムと睡眠・覚醒に伴う神経活動を脳の深部で統合し、結果、24時間周期の睡眠・覚醒リズムが形成される。本品には、 中型生レモン全果(83g)約6個分 を配合。
5	タウリン	母乳に多く 乳児の発達にも関与 。タウリン1,000mgは、牛肉(0.481mg/g 湿重)の2.079kg分。
6	カルニチン塩化物	長鎖脂肪酸をミトコンドリアへ運搬・燃焼 させ、脂肪酸アセチルCoA→アセチルCoA→ATP生成。
7	グリシン	① 安眠へ誘導 : 体表面の血管拡張で熱放出→深部体温低下→自然に入眠。 ② 眠りの質向上 : 深い眠り(Non-REM睡眠)までの到達時間が加速→Non-REM睡眠の時間増加→質の良い睡眠確保。